

### 環境調査結果のお知らせ

令和5年12月13日午前に野見湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

漁場環境は水温が18.9～19.3℃、塩分が34.2～34.4、溶存酸素量が6.4～7.3 mg/Lでした。

湾内の透明度は10.2～13.0mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なプランクトンは確認されませんでした。貝類の身を変色させるメソディニウム・ルブラムが最高で40 cells/mL、クリプト藻類が最高で25,400 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温は18.9～19.3℃、塩分は34.2～34.4でした。

前回調査時(R5.11.7)と比較して、水温は全層で4.3～4.5℃低下しました。塩分は全層で0.3～0.4上昇しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は6.4～7.3 mg/Lでした。

前回調査時と比較して、全層で0.4～0.6 mg/L増加しました。

#### 透明度・プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は10.2～13.0mでした。

魚類に対して有害なプランクトンは確認されませんでした。貝類の身を変色させるメソディニウム・ルブラムが最高で40 cells/mL、クリプト藻類が最高で25,400 cells/mL確認されました。

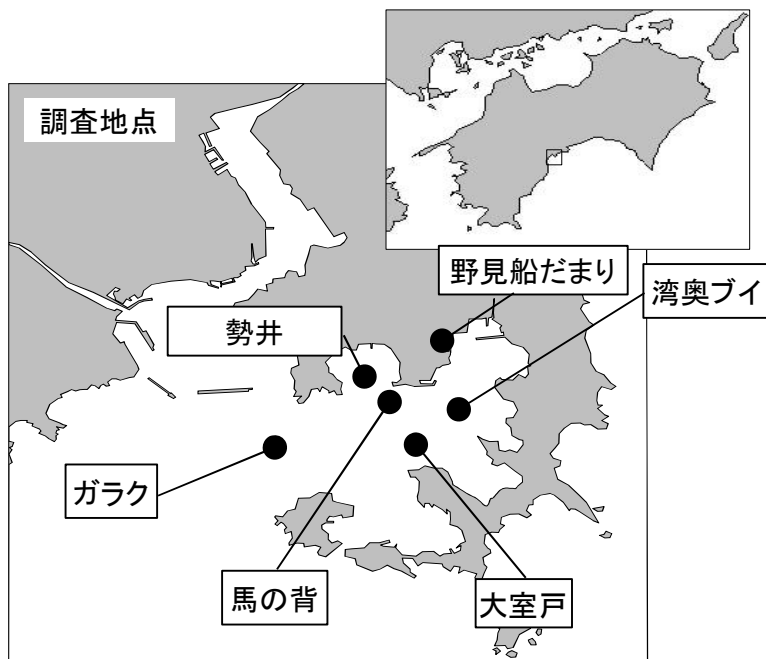


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.11.7)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	18.9	19.2	19.1	19.1	19.2	19.1	23.5	▲ 4.4
2m	18.9	19.2	19.1	19.1	19.2	19.1	23.5	▲ 4.4
5m	18.9	19.2	19.3	19.1	19.2	19.1	23.6	▲ 4.5
10m	18.9	19.1	19.3	19.1	19.2	19.1	23.6	▲ 4.5
B-1m	18.9	19.1	19.3	19.1	18.9	19.1	23.4	▲ 4.3

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.11.7)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	34.4	34.4	34.2	34.3	34.4	34.3	33.9	0.4
2m	34.4	34.4	34.3	34.4	34.4	34.4	34.0	0.4
5m	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4	34.0	0.4
10m	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4	34.1	0.3
B-1m	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4	34.0	0.4

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.11.7)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	6.8	6.7	7.3	6.9	6.8	6.9	6.5	0.4
2m	6.8	6.8	7.2	6.9	6.7	6.9	6.4	0.5
5m	6.8	6.8	7.1	6.8	6.7	6.8	6.3	0.5
10m	6.8	6.6	6.9	6.7	6.6	6.7	6.2	0.5
B-1m	6.8	6.5	6.8	6.6	6.4	6.6	6.0	0.6

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
水深	17.3	24.8	24.7	20.2	19.9
透明度	11.5	10.5	13.0	10.2	11.0
前回(11/7)	8.0	8.0	14.0	7.5	10.0

表5 プランクトン(cells/mL)

調査地点	水深	メソディニウム・ ルプラム	クリプト藻類	珪藻類
		湾奥ブイ	0m	0
	2m	40	3,100	0
	5m	10	2,400	0
大室戸	0m	0	400	0
	2m	0	20	0
	5m	0	100	0
馬の背	0m	0	1,000	0
	2m	0	120	0
	5m	10	120	1
勢井	0m	0	500	0
	2m	20	550	2
	5m	20	180	0
ガラク	0m	20	200	0
	2m	0	60	0
	5m	0	60	0
野見船だまり	0m	-	25,400	-
	1m	-	24,300	-